

# 町長選を振り返って

藤元 雅文 議員

今回の町長選では、政策論争がほとんどありませんでした。町長選を振り返っての感想、今後の選挙のあり方についての見解は。

今後の町長選では、政策論争がほとんどありませんでした。町長選を振り返っての感想、今後の選挙のあり方についての見解は。

## 福井町長

二元代表制という言葉で表現されますが、町執行部と議員は一定の距離を置かなければならない立場です。私自身は参加したことはありませんが、議会終了後の「一杯会」の目的は何ですか。今回逮捕された二人の議員の議員としての自覚と立場をわきまえない行動をみると、その中止の必要性を強く感じます。今回の事件を教訓に町執行部も議員もお互い襟を正し、自らの仕事に邁進するという意味で今後は止めるべきではないか。

町長選挙では、町民の皆様が総合的に判断できる材料を提供することが必要です。それが選挙公約やチラシであり、選挙演説であり、公開討論であると思います。今回は、最低限必要な選挙公約などの議論ができず旧態依然とした手法で争われたことについては残念に思っています。

今回のようなことを二度と繰り返さないためにも未来を担う子どもたちに議会のこと、政治を知ってもら

「一杯会」については、随分前から互いの親睦を図るために行われていると聞いています。その必要性については、行政側も検討します。

## 峯野教育長

今回のようなことを二度と繰り返さないためにも未来を担う子どもたちに議会のこと、政治を知ってもら

選挙権年齢が18歳に引き下げられ若者の政治への関

心を高める主権者教育の施策や取り組みがこれまで以上に求められています。このような中、牟岐町の未来を担う子どもたちが町政に対する質問や提案することを通じて政治や生活との係わりや議会運営の基本的な仕組みを体験的に理解し地域社会の一員として町づくりに関心を深めることは有意義な活動であると考えています。

## 今後の町政運営について

### 藤元議員

町長は、4年前、防災対策と牟岐町再生を大きな柱として掲げ今日まで努力されてきました。防災対策については、一定の成果を上げてきたと思いますが、牟岐町の再生、活性化については自らも発言しているように、町民の皆さんから良

い評価を得る段階には達していません。今日までの到達点と今後の課題。そして、課題実現のための方策は。

## 福井町長

今後の防災対策としては、役場の耐震と津波対策、住宅の耐震化、豪雨対策としての地区ごとの避難所設置などが当面の課題です。

牟岐町再生については、まずは雇用を増やす施策を実施していく必要があります。

今年度より総合戦略計画を策定し、町民の皆様からご意見をいただきながら実効

性の高いものにまとめたいと考えています。私としては、一次産業の再生と、その六次産業化、観光との連携、健康産業との連携を図りたいと考えています。

## 空き家対策の成果は

### 藤元議員

平成25年9月「牟岐町空き家等の適正管理に関する条例」が制定され、本年5



町内での空き家